

新年のご挨拶

恭賀新年

皆様 新年明けましておめでとうございます。

健やかに新年を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染症が猛威をふるい、様々な影響をもたらしました。振り返りますと、昨年は、漢字でその1年を「戦」と表現していました。2月ロシア軍がウクライナに軍事侵攻開始、北京オリンピック・パラリンピック開催となり、日本のメダル過去最多に沸き、4月プロ野球ロッテ佐々木朗希投手が28年ぶりの完全試合達成、知床半島沖で観光船「KAZU1」が沈没不明死亡26人、7月安倍元首相参議院選挙応援演説中に銃撃され死亡、日本中に衝撃が走る。9月英国エリザベス女王死去、10月アントニオ猪木さん死去、11月広島カープに新井貴浩監督就任、ますますカープが楽しみになります。サッカーW杯ドイツ・スペインから歴史的勝利、1ミリの軌跡で話題になった寅年でした。

ゆりかご荘では2月新型コロナウイルス感染でデイサービスに始まり、多床棟にクラスターが発生し大変なご迷惑とご心配をおかけしました。これを教訓として、尚一層の感染予防対策をしていました。しかし、8月にユニットでクラスターが発生しました。今までの経験を活かしマニュアルに沿っての早期の対応、広島県医療支援チームによる指導、嘱託医の協力、職員のチームワークでまれに見る速さで終息を迎える事が出来ました。

皆様方には、ご協力をいただきました感謝とご心配をおかけしましたお詫びを申し上げます。今後も感染予防に万全を期したいと思います。

さて、2023年、卯年は、どのような年になるのでしょうか。

ゆりかご荘の2023年は、うさぎのように物静かで行儀よく、上品に、ホップ・ステップ・ジャンプと跳ね、飛躍の年にしたいものです。

みんな笑顔で笑いの絶えない、安心安全で信頼していただけるゆりかご荘を目指して、力を合わせ一緒に頑張っていきたいと思えます。

結びに、皆様にとりまして本年が笑顔溢れる素敵な年となり、ご健康で過ごすことが出来ますことを心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

社会福祉法人 山県東中部福祉会
特別養護老人ホーム ゆりかご荘・やすらぎ
統括施設長 池田 円